



市長

齋藤善藏

明けまして、おめでとうございます。本年も、市民の皆様の声が市政に如実に反映されるよう努力を重ねて参りたいと思います。よろしくお願ひいたします。昨年は、天変地異の年であったように思います。近くは華嚴の滝の崩落があり、三原山の火噴火あり、イランの大洪水、ハワイ火山爆発などが数えられます。永い時間の中で地球の営みであることを考えれば、自然にとつては甚だ当然の変化なのかも知れません。しかし、人間の生活にとつては昔ながらの恐ろしいもの

であり、予知や対策といつても思うにまかせないところであろうと思ひます。情報化時代、いい換えれば第三の波の時代といわれる自然科学のすばらしい開発、発展ではありますが、ただ人間の知恵の進歩でしかないことを考え直す必要がないでしょうか。他人の痛みを分かち合える情味ある世界が、物質一辺倒、力で、金ですべてが遠ざかりつつあるのではないのでしょうか。新しい年を迎えて、もっと本質的な、もっと人間らしい基点に戻つてものを考

え直していく要を感じています。市の行政も、行政改革という国家的命題のもとでの厳しい状況ではありますが、市民の皆様のご指導とご協力を得て、付託にこたえていきたいと思ひます。いずれにいたしましても、前述のように、皆様それぞれの立場で、潤いのある日々が多い年でありますようお祈りし、新年のごあいさつといたします。

迎昭和六十二年春



市議会議長

小平恒治



昭和六十二年の新春を迎え、皆様のご健勝を心からお喜び申し上げます。旧年、議会に対し寄せられました、ご理解あるご協力を厚く感謝いたしますとともに、本年もこれまで以上のご指導とご支援を下さるようお願い申し上げます。申すまでもなく、わが国の経済情勢は長期低迷が続く中であつて、更に円高の影響を受け、厳しい状況に立たされております。

地方自治体におきましても、国が強く推進しております、行財政改革に伴い、

財政負担が増加しその財政運営は、かつて例をみないほどの誠に厳しい環境の中にあります。

しかしながら、行政に対する需要は、市民生活の多様化に起因したものをはじめ、高齢化、医療、教育あるいは高度情報化社会への対応等もろもろにして難度の高い問題が年ごとに増えております。

このように山積する諸問題をかかえて、執行機関においては、窮迫する財源の中で、多くの行政需要を総合的観点に立つて、いかに均衡させ、かつ、実効のある

施策に結びつけていくか、厳しい選択を迫られるところでありますが、私も議会といたしましても、現下の情勢を踏まえ、二十一世紀に向けた日光市の将来を展望しつつ、問題の解決に積極的対処し、市民生活の安寧と活力のある街づくりのために、英知を結集して最善の努力を傾注いたす所存でございます。

本年も変わらぬご指導とご協力を重ねてお願い申し上げます、新年のごあいさつといたします。